

えどがわ伝統工芸産学公プロジェクト



陶芸 林 信弘

Nobuhiro Hayashi

「陶芸」は、使用する土や釉薬(ゆうやく)等の材料のほか、ろくろや窯等の機材、温度や湿度などの環境、そして作り手の感性と技術により多種多様な製品を生み出す工芸品です。洋物が多く見られるようになった現代でも、食器や置物など、生活の中で広く親しまれています。林氏は江戸川区小岩の土を使った陶芸品「甲和焼」を手掛ける唯一の陶芸家です。

2018年度 新作紹介

(価格記載作品は「[えどコレ!](#)」にて順次販売予定。掲載価格は2019年1月現在の税込価格です。)

ユラ猫



アクセサリ 3,024円(大)・2,700円(小)
2個1組
デザイン：女子美術大学 管 静怡

豆皿"鯨"



食器 販売予定なし
デザイン：女子美術大学 辛 穎

角皿"昇る魚"



食器 販売予定なし
デザイン：女子美術大学 趙 天琳

彩る豆皿



食器 各2,700円
デザイン：女子美術大学 西村 萌香

花模様の長角皿



食器 販売予定なし
デザイン：女子美術大学 原口 彩

タコリスさんの小物入れ



食器 各 3,240 円
デザイン：女子美術大学 藤岡 さや